

わたしの日向市役所

新庁舎のご案内



所得税・贈与税の申告と納税は3月15日まで
消費税(個人事業者)の申告と納税は4月1日まで
お早めに

宮崎県議会議員選挙 投票日 4月7日
日向市議会議員選挙 投票日 4月21日



■事業概要

建設から 50 年が経過していた日向市旧庁舎は、老朽化に加え耐震性にも大きな課題を抱えていました。人口増や行政需要の多様化により、庁舎が手狭になり窓口の分散化が進み、住民サービスの低下も懸念されていました。

こうした背景から、新庁舎を整備することで、①防災拠点施設としての機能強化を図ること②住民サービスの更なる向上や機能の高度化を図ることを目的として、2013（平成 25）年度に事業に着手しました。

新庁舎の整備にあたっては、市民の皆さんから親しまれ、ずっと愛され続ける市役所となり、ひいては、市民一人ひとりが、「わたしの市役所」と感じることでできる市役所を目指して、事業着手時から一貫して、市民参画の機会を積極的につくり、事業を進めてきました。

市役所が単なるオフィスビルとしての役割だけでなく、英訳通り“City Hall”として、多くの市民が集い、交流する場（たまりの場）となるべく、ハード整備と併せてソフト施策を表裏一体的に推進してきたところです。

新庁舎は、約 2 年の工事期間を経て、2018（平成 30）年 5 月に供用開始され、その後、旧庁舎の解体、外構整備等すべての整備が終わった 2019（平成 31）年 3 月に、グランドオープンの時を迎えました。

日向市駅前広場に続く新たな交流拠点施設として、市街地を回遊する人の流れが相乗的に促進され、庁舎単体の点の効果にとどまらず、まち全体の賑わいと活気溢れるまちづくりが、湖面に一石投じた後の波紋のように広がっていくことを期待しています。



日向高校合唱部 市民ホールにて

■コンセプト

その1 災害に強い市庁舎

2011 年 3 月 11 日の東日本大震災、2016 年 4 月の熊本地震を通して、大災害があった時、まちの復旧、復興の司令塔となる庁舎の重要性が改めて再認識されました。日向市新庁舎の建設に動き出したのも、東日本大震災が契機となりました。

市役所は、災害や有事の際にすばやく万全の機能を果たさねばなりません。免震構造を採用し、耐震性能を格段に向上させました。

7日分の非常用発電燃料

7日分の雑用水

3日分の上水

を常備し、非常時の要として機能します。

その2 木をふんだんに使った市庁舎

宮崎県は、杉の素材生産量が、1991 年から 27 年連続日本一です。なかでも、日向・入郷圏域（1 市 2 町 2 村）、耳川流域での生産量が県の約 3 分の 1 を占めています。言い換えると、スギは、日向の文化でもあります。

そのスギをはじめとする地場産の木を、ふんだんに使いました。その総量は、合計 327m³です。

奇しくも、日向・入郷圏域、耳川流域沿いを通る圏域の幹線国道 327 号と同じ数値です。

これは、偶然ではなく必然とも思え、後世に伝えていく必要のある大切な数字、物語です。

その3 多くの市民が集う市庁舎

日向市駅周辺のまちづくりのコンセプトを引き継ぎ、“多くの市民が集い、交流する場（たまりの場）”となるべく、市民一人ひとりが、「わたしの市役所」と思える市役所の実現を目指しました。市民の意見を一方向で聞くだけでなく、市民との双方向の「対話」を重ねてきたことで、「市民（人）が主役で、市役所は舞台」という、利用する市民を主体にした施設づくりの本質が、炙り出された庁舎となりました。



●市民公開対談 【建設工事段階（着工時）】

2016（平成28）年11月5日

新庁舎着工記念として、映画監督の山田洋次さんと設計者である建築家の内藤廣さんの公開対談を開催しました。日向市と20年近くご縁が続く両氏の対談ということもあり、会場（約500席）は多くの市民で満席となり、新庁舎に関心のなかった方にも、興味をもっていただくきっかけになりました。

山田監督から「行政だけで勝手に市役所をつくるのではなく、市民と一緒につくるとい感じだね。自分の住む街では、行政と市民との間に距離を感じることがあるけど、日向はうらやましいよ。」と語っていただけたことが、とても印象的です。



庁舎の壁にメッセージ



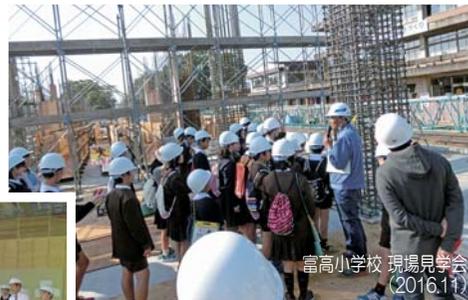
旧庁舎のライトアップ



市有林材切出式（2016.8）



日向工業高校 現場見学会（2016.11）



富高小学校 現場見学会（2016.11）

●旧庁舎お別れ市民イベント 2018（平成30）年6月16日

「さようなら“日向市旧庁舎”～54年間ありがとう～」
役目を終えた旧庁舎の解体前に、これまで約半世紀の間、お世話になったお礼と感謝の気持ちを込める機会を設けることは、とても大事なことだと考えていました。イベントの1週間前から始めていた旧庁舎ライトアップのカウントダウン消灯、旧庁舎の歴史をたどる写真展、ライブカフェで思い出の語りあい、屋上からの眺望を楽しむ、庁舎の壁にメッセージを書くなど、思いもいに旧庁舎で最後の時を過ごしました。旧庁舎とお別れの時を、多くの市民（来場者：約4千人）と共有し、新庁舎へ時代のバトンをつないだ、大きな節目のイベントとなりました。



第1回市民現場見学会（2016.7）



平岩小中学校 現場見学会（2017.10）



わかば会高齢者学級見学会（2017.1）



新庁舎 完成披露市民見学会（2018.4）



市民ワークショップ（2014.7）



職員ワークショップ（2014.7）



夢たまりワークショップ（2016.7）

●市民工事見学会・完成披露市民見学会 【建設工事期間】

建設工事期間中は、市民に広く参加者を募集しての『市民工事見学会』（2回・延べ約200名参加）はもとより、市内小・中学校、高等学校、幼稚園から高齢者クラブまで、幅広い世代の方々（延べ52団体、約1,800名）に、工事見学会をいただく等、市民参画の機会を積極的に設けてきました。

また、供用開始に先駆け、『完成披露市民見学会』を開催し、延べ1,000名を超える大勢の市民が見学に訪れました。「木の香りがして、あたたかみがある。」「市役所に来るのが、楽しみになった。」と完成の喜びを共有しました。



●たまり場でのひとコマ

幼稚園児等が新庁舎テラスでお弁当を食べる光景、夏休み中の小学生がロビーのテーブルで宿題をする光景、夏の甲子園予選の中継を楽しむ高校生連れ等、旧庁舎にはなかった新たな市民の交流が、庁舎の日常風景のなかで、多世代で広がりつつあります。



富高幼稚園 見学会と昼食（2018.7）

■フロアガイド

●市民テラス
4階のテラスからは、わたしの暮らすまちが一望できます。

“たまりの場”



建物外周の凸凹には、多くの“たまり”があり、自分の思いおもしろい時間をすごすことができます。

●水盤（みずたまり）
夏の暑い日に、涼を感じる“たまり”で、雨水や井戸水を利用しています。

●市民ホール
市役所が休日（閉庁時）でも使える市民ホールは、市民の活動や発表の場として利用できます。

●植栽
旧庁舎とともに歴史、時を重ねてきたクスノキなど、大木や記念樹を移植しています。

●記憶と歴史をつなぐ陶板
旧庁舎壁面にあった陶壁画（しりふ）の一部を、芝生内の景石と併せて設置しています。

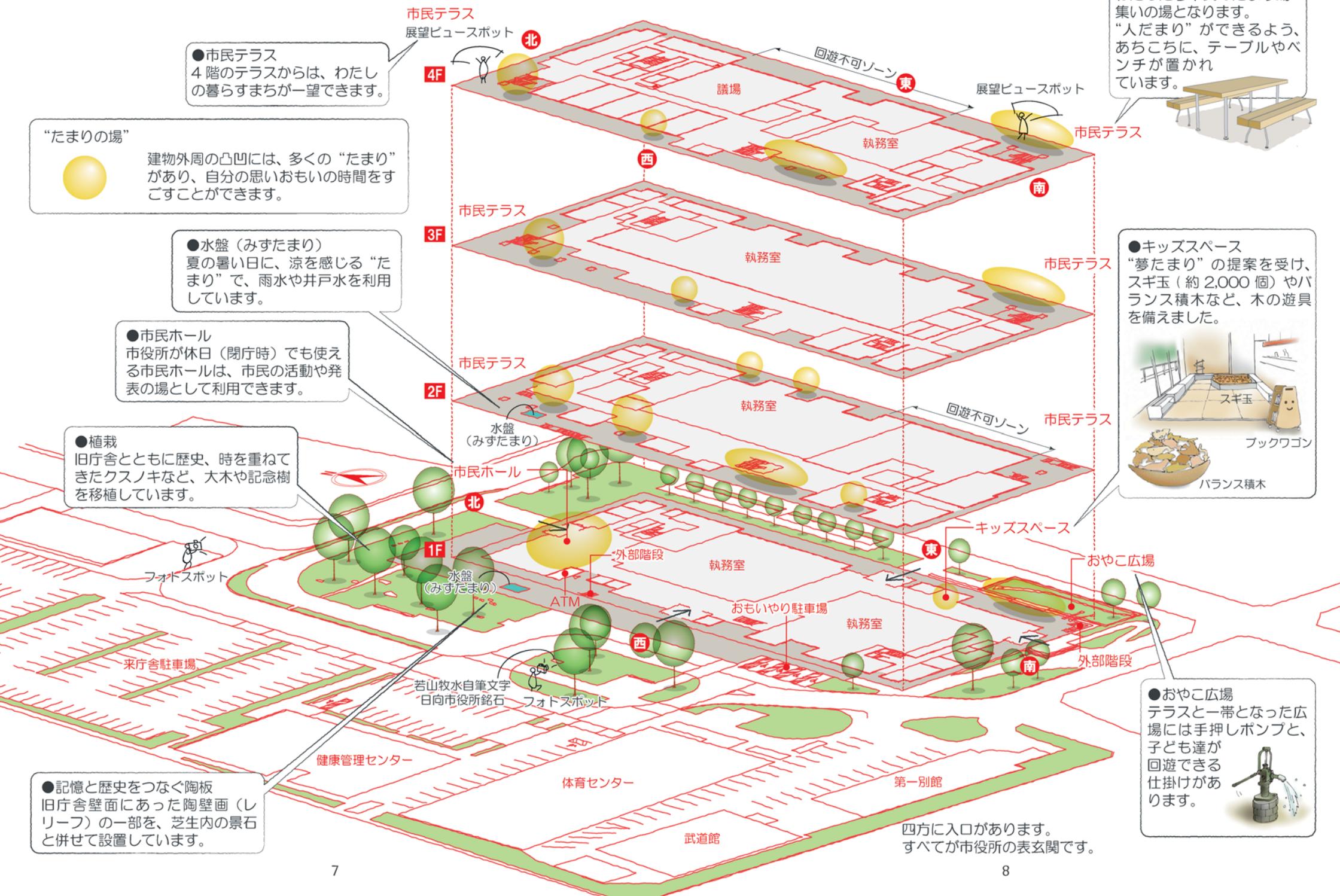
●市民テラス
わたしたち市民のたまり場・集いの場となります。“人だまり”ができるよう、あちこちに、テーブルやベンチが置かれています。



●キッズスペース
“夢たまり”の提案を受け、スギ玉（約 2,000 個）やバランス積み木など、木の遊具を備えました。



●おやこ広場
テラスと一帯となった広場には手押しポンプと、子ども達が回遊できる仕掛けがあります。



四方に入口があります。すべてが市役所の表玄関です。

●日向市役所建設応援団 夢たまり

“市民が集う場（たまりの場）”における日常の活用策を検討することや、工事期間中の市民参画型イベントの企画・支援をするため、公募により集まった市民等で「日向市役所建設応援団 夢たまり」が、2016（平成28）年5月に設立された。

新庁舎の“たまりの場”に設えるモノや緑（植栽）について、37名のメンバーで提案アイテムを具現化し、グランドオープン時まで、庁舎内に各種設えが完了したところで、“市民が集う場”の創出に大きな役割を果たした。

2016年 (平成28年)	第1回	5.18	日向市役所建設応援団 夢たまり 設立 顔あわせ等	※WS：ワークショップ
	第2回	7.12	WS①「市役所が、市民に親しまれ、気軽に集う場所となるには？」	
	第3回	9.14	WS②「たまり空間で日常的に実現したいこと。仲間づくり」	
	第4回	10.14	WS③「たまり空間活用（その1）」8テーマ	
	第5回	11.29	WS④「たまり空間活用（その2）」8テーマ	
2017年 (平成29年)	第6回	1.31	WS⑤「たまり空間活用（その3）」8テーマ ○スペシャリストを交えて	
	番外編	2月～4月	グループ活動（これまでのまとめ、プレゼンテーション資料作成）	
	第7回	4.17	“夢たまり”活動経過中間報告会 発表リハーサル	
	報告会1	4.25	“夢たまり”活動経過中間報告会・発表会 ○市長、内藤 廣さん デザイン監修者（南雲 勝志さん、小野寺 康さん）を交えて	
	第8回	6.12	活動経過中間報告会のおさらい、今年度（今後）の活動について	
	第9回	7.20	“夢たまり”実現に向けた案のブラッシュアップWS①	
	第10回	8.24	“夢たまり”実現に向けた案のブラッシュアップWS②	
	第11回	10.2	“夢たまり”実現に向けた意見交換会・グループ発表 ○デザイン監修者を交えて	
	第12回	10.24	“夢たまり”実現に向けた案のブラッシュアップWS③	
	第13回	11.1	“夢たまり”提案メニューのとりまとめ ○デザイン監修者を交えて	
2018年 (平成30年)	第14回	5.11	今年度のイベント計画について 〔・開庁式（5/1）・旧庁舎お別れイベント（6/16） ・新庁舎グランドオープン市民イベント（2019/3）	
	第15回	6.8	旧庁舎お別れイベントについて（役割分担等）	
	第16回	7.20	新庁舎グランドオープン市民イベントについて 夢たまりの具現化 WS①	
2019年 (平成31年)	第17回	8.24	夢たまりの具現化 WS②	
	第18回	10.15	夢たまりグループ案プレゼン・意見交換会 ○市長、デザイン監修者を交えて	
	第19回	11.12	夢たまりグループ案に対するお返し ○デザイン監修者からの返答案の説明	
第20回	1.10	新庁舎グランドオープンイベントについて		
第21回	3.8	夢たまり提案アイテム（製作家具）の製作状況確認 新庁舎グランドオープンイベントについて		

I-アイデアWS

- 8つのテーマ
- ①ホール、展示スペース関連
 - ②情報関連
 - ③図書スペース関連
 - ④子ども関連
 - ⑤文化・ゲーム関連
 - ⑥健康増進関連
 - ⑦飲食関連
 - ⑧楽しくなる工夫関連

II-ブラッシュアップWS

- （ポイント）
- ・グループごとに、どうしても実現したいメニューやアイテムのブラッシュアップを行った。
 - ・そのアイテムで、市民が何を、できるのか、何を目的とするのか考え整理し、絞り込んだ。
 - ・夢だけでなく、現実（予算化）の視点で！

III-具現化WS

新テーマ 検討アイテム

- 遊 ○キッズスペース「木遊具」
○「ブックワゴン」
- 楽 ○コミュニティ台「一坪台」
- 緑 ○テラス空間の緑たまり整備
○観葉植物等、樹種、配置レイアウトの検討
- 催 ○“市役所でやってみたいこと”の実現をサポートするソフト仕掛け

■整備概要

【所在地】 宮崎県日向市本町10番5号

【主要用途】 庁舎

【敷地面積】 21,986 m²

【建築面積】 3,220 m²

【延床面積】 11,573 m²（本庁舎）

【構造】 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、基礎免震構造
テラス：プレキャストコンクリート
梁：プレストレストコンクリート

【規模】 地上4階

【最高高さ】 22.74m

【建築設計】 内藤・安藤アーク甲斐設計共同企業体

代表 (株)内藤廣建築設計事務所

(有)安藤設計、アーク計画設計事務所、甲斐修二設計室

【構造設計】 K A P

【設備設計】 森村設計

【外構設計・夢たまりデザイン監修】

(有)小野寺康都市設計事務所、ナグモデザイン事務所

【設計協力】 御手洗設計、(有)田中測量設計

【オフィス環境整備】 (株)オカムラ

【建築本体施工】

[建築主体工事] 熊谷・坂下・辰 建設工事共同企業体

(構成員) (株)熊谷組、(株)坂下組、(株)辰工務店

[電気設備工事] 九電工・柏田・川口 建設工事共同企業体

(構成員) (株)九電工、(株)柏田電業社、川口電気工業

[空調・換気設備工事] 宮崎南菱・伊東冷熱・ビスイ 建設工事共同企業体

(構成員) 宮崎南菱冷熱(株)、(株)伊東冷熱工業、(株)ビスイ

[給排水衛生設備工事] 明光社・甲斐 建設工事共同企業体

(構成員) (株)明光社、(株)甲斐設備工業

【建築附帯・外構施工】

あさひ産業(株)、(株)イワハラ、(株)内山建設、(株)甲斐住建、(株)木村工務店

(有)黒木造園、(株)コーソク、(有)小泉管工事工務店、(有)後藤建設、栄建設(株)、(有)山松開発

システムハウス、高千穂グリーン(株)、(株)ダイキ設備、力工務店、(株)成合建設

西尾建設(株)、(株)日向椰子園、(株)日向冷熱工業、(株)不二電気水道工業、(有)三樹建設

宮崎県北部製材加工協会 日向支部、宮前建設(株)、(有)八千代建設、吉原建設(株)

(有)甲建設

【総事業費】 約56億円

※什器備品整備費、サイン工事費、移転費等の 附帯整備費（約4.6億円）を含む。

「わたしの日向市役所」 新庁舎のご案内

編集 株式会社ネットワークデザイン 工藤 登紀子

イラスト (P8 遊具) 岡本 志穂

発行 2019年3月

日向市 総合政策部 新庁舎建設課

〒883-8555

宮崎県日向市本町10番5号

0982-52-2111（代表）